

中学校 年 組 班 代表者

班メンバー

Ready go!

地球の形成

地球の誕生→約46億年前・生命の誕生→約40億年前 ※映像で確認しよう!

- 1 地球の表面は、マグマが冷えて固まった火成岩や水などの働きによってできた①（岩）、熱や圧力の作用によって元の性質が変化してできた変成岩などでできています。また、炭酸カルシウムを成分とする生物の殻や骨格などが堆積してできた岩石を②（岩）といいます。

- 2 重要な示準化石のひとつで古生代の石炭紀とペルム紀に生存、原生生物で有孔虫類のなかまは・・・名前（ ） ※示準化石：年代を示す化石

中生代

- 3 モロッコの地層から発見された世界最大のシーラカンスの頭の骨をもとに作製された世界唯一の復元骨格、展示されているシーラカンスの名前は・・・①（ ）

また、シーラカンスの「ひれ」の数は・・・②（ 枚） ※数えてみよう!

- 4 中生代白亜紀に生存した、展示されている中で最大級の肉食恐竜は・・・
①（ ） 、どこで発見されましたか・・・②（ ）

※ 他を圧倒する迫力!

- 5 2002年いのちのたび博物館開館の目玉として展示され、いまでも来館者を魅了している全長約35mの世界最大級の植物食恐竜は・・・（名前）
※ 昔はセイスモサウルスと呼ばれていた。（セイスモ＝地震）

- 6 いのちのたび博物館ができるきっかけとなった魚の化石の①名前は・・・
①（ ） また、発見された場所は・・・②（ ）

リサーチゾーン

- 7 1990年に発見された「ワキノサトウリュウ」が見つかった場所は・・・（ ）

新生代

- 8 マンモスの特徴は強く曲がった牙です。体は大きく体の表面には長い毛が生えていました。シベリアではマンモスの冷凍死体がしばしば発見されています。
マンモスの牙は何が発達したものでしょう・・・（ ）

生命の多様性館

- 9 アメリカンロブスターは北アメリカの大西洋沿岸にすむ大型のエビで、特徴は一对の大きなハサミです。展示されている標本の左右のハサミの形は・・・その役割を考えてみよう
① 左のハサミ→形（ ） ・役割：切る役割（カッター）
② 右のハサミ→形：太く、丸い（だ円） ・役割（ ） ※やや難

自然発見館

- 10 岩場に生息するクロフジツボは、ストローを束ねた構造になっています。その理由は・・・（ ）